

つくってかんがえるワークショップ

わたしに似合った 自転車ヘルメット



自転車の安全とは何かを一緒に考えてみませんか？

本ワークショップでは、自転車の安全のシンボルとしてヘルメットに注目。

ヘルメットをデザインし直し、新たにつくりながら自転車の安全を考えます。

運転者自身の安全に留まらず、まちづくりの視点からも自転車のありようを考えるために、具体的なニーズ把握、コンセプト作り、プロトタイピングの作成までを実施します。

活動を通して、デザイン思考とデザイン実践を体験的に学んでみましょう。

2014年3月21日(金・祝)ー23日(日)

京都大学工学部研究実験棟151室

吉田デザインファブリケーション拠点 (吉田構内)

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp>

対象 デザインスクール本科生、本学または他大学の学生・大学院生、興味のある一般の方

定員 10名

費用 無料(要事前申込)

申込方法 氏名、所属、メールアドレス、日中に連絡のとれる電話番号を問合せ先メールアドレスに送付いただくかGoogleフォームに記入ください。なお、所属として、会社・部課の名称、または大学・学部・学科か研究科・専攻の名称と学年をお知らせください。締切: 3月7日(金)
Google フォーム <http://goo.gl/y981hG>



問合せ先 E-mail : helmet-ws@ipe.media.kyoto-u.ac.jp (担当/森)

スケジュール(予定)	1日目(3月21日)	9:00~ 13:00~(18:00終了予定)	オリエンテーション(テーマ説明、ミニワークによるチェックイン) 講演(自転車のおかれている社会状況) 講演(ヘルメットの製造、販売に関する基礎と事例紹介) フィールドワークの諸注意事項の説明 フィールドワーク(会場近辺の自転車状況を観察) コンセプトメイキング
	2日目(3月22日)	9:00~ 13:00~(18:00終了予定)	講演(プロダクトデザイン)/アイディアスケッチ クイックプロトタイピング
	3日目(3月23日)	9:00~ 13:00~(18:00終了予定)	クイックプロトタイピングの続き/プレゼンテーション準備 プレゼンテーション

企画運営: 森幹彦(京都大学学術情報メディアセンター)、角南健夫(有限会社TSDESIGN)

主催: 京都大学デザイン学大学院連携プログラム

協力: 諏訪サイクルプロジェクト(スワクル)、京都市未来まちづくり100人委員会 チーム14「自転車と共存するまち京都」



京都市未来
まちづくり
100人委員会